

記録用紙に関する注意

関西学生アーチェリー連盟
委員長 高橋 由樹
競技委員長 田中 碩彦
記録委員長 大森 鈴花

1. 補欠選手は2名まで認めますが、記録用紙に氏名を書く際、スターティングメンバーから1行空けて書いて下さい。
2. リーグ戦第1戦ではかなりの計算ミスがありました。誤った点数を記入した場合は、二重線で丁寧に消し訂正して下さい。また、点数の管理には十分に注意を払うようにして下さい。
3. 50mで270点以上、30mで330点以上、SHトータルで600点以上の場合は、記録用紙の点数を赤丸で囲むようにして下さい。
4. 記録委員長に写真で送信するのは記録用紙のみです。スコアシートなど他の書類は送らないで下さい。また、PDF形式でも送信しないで下さい。
5. ぼやけていて見えにくい記録用紙がいくつか見られました。送信する際には、鮮明に写っているかを確認するようにして下さい。
6. スコアシート、記録用紙、意見書、DOS報告書が入った茶封筒は閉会式に必ず持って来て下さい。
7. 氏名はフルネームで、学年も必ず記載するようにして下さい。
8. 各エンドの上位5名(3名)と点数共有のタイミングでの上位5名(3名)は異なる可能性があるため、学校総得点の欄には、以下の記入例の青で囲った箇所のみ記入して下さい。
9. 学校総得点の30mの欄には、50mの得点は加えずに、30mでの18射計と36射計を記入するようにして下さい。

SHの上位5名(3名)の合計点を
必ず記入して下さい。

大学
代表者

総合点

	氏名	学年	ラウンド	1	2	3	4	5	6	小計	総合点
			米								
1			50								
			30								
2			50								
			30								
3			50								
			30								
4			50								
			30								
5			50								
			30								
6			50								
			30								
7			50								
			30								
8			50								
			30								
9			50								
			30								
10			50								
			30								
11			50								
			30								
学校総合点			50								任意
			30								
備考			記録者								

青四角で囲んだ部分の記入を
省略する。

斜線の上下どちらでも構いません。
18・36・54・72の点数共有の際に、
相手校の記録の書き方のように
裏紙に書いて下さい。